

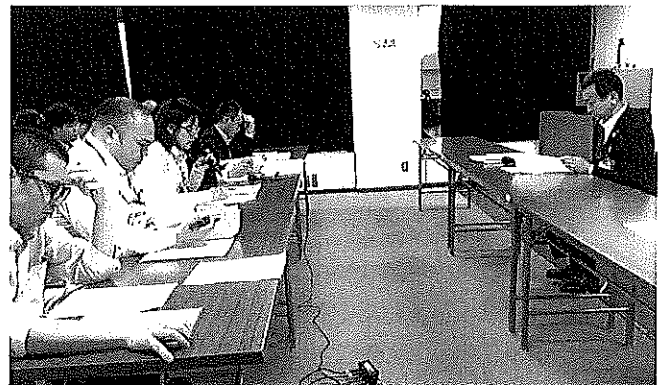


5/14 事務折衝と事前交渉

事務折衝にて財源の根拠資料提出

労使 論点噛み合わず

日時 5月14日(月)18:00~20:30
当局 職員課長、職員課課長補佐、担当
組合 闘争委員 53名(各単組執行委員)



闘争委員から意見多数

【主な内容】

Q: 10%という削減割合の根拠は?

A: 10%という削減割合は、財源不足額のうちの8億円を確保するための数字。歳出を削減するなどした上で、財源確保の手段として人件費で補填する以外に手がなく、この割合になった。

Q: 健全財政計画の見直しスケジュールは?

A: 今年10月を目途に見直し後の財政計画が、今までより踏み込んだものとして出される見込みである。その中で今後は基金を積むことなどが盛り込まれ、同様のことは起こさないようにしたい。

Q: 災害復旧に尽力した職員に更なる負担を強いることへの考えは?

A: 職員の災害対応には一切非はないが、単年度の災害で生じた財源不足は、早急に解消したいと考えている。できる手段を尽くして、様々な検討をした上での結果としてお願いしている。

Q: 歴史上ない職員給料での災害補填への認識は?

A: 前例となることや、周りへの影響を考えない訳ではない。考えた上での提案である。

Q: 災害費用は広く福井市全体で負担すべきものではないか?

A: 住民の皆さんには、事業の凍結や先送りなどによってサービス低下という形で影響を与えることになる。職員だけが負担しているということではないと考えている。

市当局からは、組合が求めた資料の提出や災害に関して職員に非はないという考えが示されました。しかし、組合が妥当性や合理性の判断を論点とする一方で、市当局は、この措置がやむを得ないものであるということ論点としており、お互いの論点は噛み合いませんでした。

市職労は、先々の見通しが示されない中で妥当性や合理性を判断できないとして、現状ありきでの提案には断固として反対すると申し入れて事前交渉を終えました。

【裏面あり】 緊急組合員集会(5/17)への参加と意見の集約をお願いします。

緊急組合員集会へ 組合員の結集をお願いします。

日時 5月17日(木) 18:00~(申込不要)

場所 織協ビル8階801会議室

多くの組合員の参加で意思の強さを示そう!

組合員のみなさん、一人一人が声をあげましょう!

「今回は財政事情が危機的だから仕方ない・・・」と思われている方。それは9カ月という期間と10%削減が自分の中でなんとか生活・・・と自己整理しているだけではないでしょうか。もしこの提案を通してしまえば、何年後かに大雪が降れば、台風被害ができれば10%、いや次は20%カットに踏み切る...可能性があるのです。だから今回のこのやり方に断固反対しましょう!

あなたの声を組合に届けてください。【5月21日(月)まで】

<組合書記局又は緊急組合員集会(5/17)に持参してください!>

- 1 チラシ下部の記入用紙を切り取って自由に意見を書いてください。
- 2 見やすいように大きな文字で記入してください。
- 3 緊急組合員集会へ持参してください。
- 4 上記3が難しい方は、組合書記局前に回収BOXを設置しますので、そちらへ投函してください。

<記入例>

不合理な給料カット、
絶対反対!

家のローン返済の見直しが必要になった。

事業の中止や削減を見直す時間がなさすぎる。
今一度見直そう!

子供には福井市役所への就職は勧められない。

一人一人ができることから見直していこう!

七次総合計画の基本理念である「全国に誇れる福井市」と言えるのか?

----- 切り取り線 -----
【記入用紙】

あなたの声を届けてください!